2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名　新晃工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6458　URL https://www.sinko.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 末永　聡
問合せ先責任者　(役職名) 代表取締役副社長　(氏名) 青田　徳治　TEL 03-5640-4159

配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	12,227	4.9	1,657	△15.4	1,917	△14.0	1,312	△16.0
2025年3月期第1四半期	11,651	17.9	1,958	111.2	2,230	97.7	1,562	106.2

(注) 包括利益　2026年3月期第1四半期　2,361百万円　(△13.1%)　2025年3月期第1四半期　2,716百万円　(29.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	18.79	17.95
2025年3月期第1四半期	21.15	―

(注) 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	87,013	62,446	68.2	858.38
2025年3月期	84,997	64,280	71.7	862.26

(参考) 自己資本　2026年3月期第1四半期　59,356百万円　2025年3月期　60,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	―	54.00	―	32.00	―
2026年3月期	―				
2026年3月期(予想)		20.00	―	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金の合計金額は株式分割の実施により単純合計ができないため表示しておりません。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2025年3月期の第2四半期末配当金は18円、年間配当金合計は50円となります。

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	3.3	3,300	△7.3	3,600	△7.9	2,550	△18.8	36.06
通期	58,000	1.7	10,100	1.1	10,700	0.8	7,400	△5.5	104.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	77,373,705 株	2025年3月期	77,373,705 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	8,223,963 株	2025年3月期	6,665,957 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	69,851,679 株	2025年3月期1Q	73,891,902 株

(注)1 期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めている株式付与ESOP信託が保有する当社株式は、次のとおりであります。

期末自己株式数	2026年3月期1Q	719,424株	2025年3月期	722,418株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	720,937株	2025年3月期1Q	735,303株

2 当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況」をご参照下さい。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 …… 2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
(セグメント情報等の注記) …… 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 7
(継続企業の前提に関する注記) …… 7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) …… 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げと投資がけん引する成長型経済の実現を目指すなか、企業収益の改善と消費者物価の上昇が認められるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、国際的な通商政策の影響による景気の下振れ懸念が残るなど、先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、大型再開発を含むビル空調や国内製造拠点等に納める産業空調、データセンター投資などの堅調な需要を受け、管工事設備工事会社の受注高は高水準で推移しており良好な事業環境が続きました。一方で建設業・物流業における働き方改革や建設費の高騰などを受け、国内の建設市場では工事案件の長工期化や投資計画見直しなどにより一定の影響が生じており、今後の市場動向は慎重な見極めが必要と考えております。

こうした状況下、当社グループは、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画「move.2027」を前期からスタートさせ、資本コストと株価を意識した経営に取り組んでおります。本中計では、目標とする経営指標として従来の連結売上高・連結営業利益に加えROE・PBR等を新たに設定し、資本コスト経営を事業運営の軸としていくことを明示しております。こうしたなか、生産プロセスのDX化・効率化による生産能力増強の取組みのほか、中計ターゲット市場の攻略のための販売施策についても強化を進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

＜日　　本＞

空調機器の販売が堅調に推移したほか、空調設備工事・メンテナンスの旺盛な需要獲得に努めた結果、売上高は11,001百万円(前年同四半期比2.1%増)となりました。利益面におきましては、価格改定の定着や製品・サービスの付加価値向上に取り組んだものの、人件費・物流費等の増加により、セグメント利益(営業利益)は1,710百万円(前年同四半期比13.8%減)となりました。

＜ア ジ ア＞

中国では、景況感の悪化や不動産市場の停滞に伴う影響を受けるなか、事業環境の厳しさと不透明感が増しております。こうした状況下、当四半期連結累計期間におきましては、空調機器の販売量増加により、売上高は1,246百万円(前年同四半期比42.2%増)となりました。利益面におきましては、製販両面での利益率向上の施策を進めたものの厳しい価格競争が続き、セグメント損失(営業損失)は60百万円(前年同四半期はセグメント損失35百万円)となりました。

この結果、当社グループの売上高は12,227百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は1,657百万円(前年同四半期比15.4%減)、経常利益は1,917百万円(前年同四半期比14.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,312百万円(前年同四半期比16.0%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は87,013百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,016百万円増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加3,192百万円、売上債権の減少4,532百万円及び投資有価証券の増加2,042百万円等によるものであります。

負債は24,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,850百万円増加となりました。これは主に、仕入債務の減少1,588百万円、未払法人税等の減少1,719百万円及び転換社債型新株予約権付社債の増加6,000百万円等によるものであります。

純資産は62,446百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,834百万円減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,312百万円、剰余金の配当2,285百万円、自己株式の取得1,844百万円及びその他有価証券評価差額金の増加1,414百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、現時点において2025年5月15日公表の予想数値から変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が必要と判断された場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,669	18,862
受取手形、売掛金及び契約資産	19,249	15,415
電子記録債権	6,810	6,112
有価証券	2,999	2,800
商品及び製品	1,100	1,412
仕掛品	972	1,255
原材料	2,070	1,970
その他	563	856
貸倒引当金	△1,283	△1,157
流動資産合計	48,153	47,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,986	9,064
土地	9,204	9,216
その他(純額)	2,586	3,026
有形固定資産合計	20,777	21,307
無形固定資産	1,163	1,174
投資その他の資産		
投資有価証券	13,212	15,255
その他	1,712	1,663
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	14,903	16,896
固定資産合計	36,844	39,378
繰延資産	―	108
資産合計	84,997	87,013

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,664	5,348
電子記録債務	1,163	890
短期借入金	745	1,385
1年内返済予定の長期借入金	376	352
未払法人税等	2,207	488
賞与引当金	795	550
株主優待引当金	18	6
その他	3,408	3,402
流動負債合計	15,379	12,424
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	―	6,000
長期借入金	1,291	1,209
役員退職慰労引当金	8	8
株式給付引当金	273	283
退職給付に係る負債	878	894
その他	2,885	3,745
固定負債合計	5,336	12,142
負債合計	20,716	24,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	3,215	3,215
利益剰余金	51,716	50,742
自己株式	△5,572	△7,415
株主資本合計	55,181	52,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,419	6,834
土地再評価差額金	△748	△748
為替換算調整勘定	1,115	905
その他の包括利益累計額合計	5,786	6,991
非支配株主持分	3,312	3,090
純資産合計	64,280	62,446
負債純資産合計	84,997	87,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
売上高	11,651	12,227
売上原価	7,054	7,600
売上総利益	4,596	4,627
販売費及び一般管理費	2,638	2,970
営業利益	1,958	1,657
営業外収益		
受取利息	0	10
受取配当金	176	225
持分法による投資利益	33	30
雑収入	88	62
営業外収益合計	300	329
営業外費用		
支払利息	6	9
固定資産除却損	3	18
雑支出	19	40
営業外費用合計	28	68
経常利益	2,230	1,917
特別利益		
投資有価証券売却益	47	―
特別利益合計	47	―
税金等調整前四半期純利益	2,277	1,917
法人税、住民税及び事業税	414	433
法人税等調整額	290	181
法人税等合計	705	615
四半期純利益	1,572	1,301
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	9	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,562	1,312

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
四半期純利益	1,572	1,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	865	1,414
為替換算調整勘定	229	△289
持分法適用会社に対する持分相当額	49	△65
その他の包括利益合計	1,144	1,059
四半期包括利益	2,716	2,361
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,592	2,516
非支配株主に係る四半期包括利益	124	△154

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第１四半期連結累計期間(自　2024年４月１日　至　2024年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,779	871	11,651	―	11,651
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	4	4	△4	―
計	10,779	876	11,655	△4	11,651
セグメント利益又は損失(△)	1,985	△35	1,949	8	1,958

(注) １　セグメント利益又は損失(△)の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間(自　2025年４月１日　至　2025年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,001	1,226	12,227	―	12,227
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	19	19	△19	―
計	11,001	1,246	12,247	△19	12,227
セグメント利益又は損失(△)	1,710	△60	1,650	6	1,657

(注) １　セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自 2024年４月１日 至 2024年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年６月30日)
減価償却費	340百万円	403百万円